須高地域感染症情報〔2023/2024 シーズン　第2号〕

2023 年 11 月 15 日(水)発行

県内にインフルエンザ警報が発表されました

県は、令和５年第 44 週（10 月 30 日～11 月５日）で、インフルエンザの定点あたりの患者数が 32.89 人となり、警報の基準値である 30 人を上回ったことから、11 月８日付で「インフルエンザ警報」を発表しました。1999 年４月の調査開始以降、最も早い発表です。

また、第 44 週において山梨県（39.63 人）、埼玉県（34.84 人）、愛知県（34.62 人）に続き長野県が４番目に定点あたり報告数が多くなっています。

・地区別定点当たり届出数　（最近5週間）

	定点数	定点当たり届出数(人)				
		40週	41週	42週	43週	44週
長野市	16	6.38	3.50	9.88	11.50	25.06
松本市	10	4.00	6.30	15.10	23.30	28.50
佐久	8	2.50	4.25	6.63	17.63	33.63
上田	8	17.13	25.63	47.25	56.13	41.25
諏訪	8	1.13	3.63	4.88	23.25	32.63
伊那	8	5.75	9.13	20.88	30.63	45.63
飯田	7	1.57	3.86	7.29	18.00	37.14
木曽	2	3.50	2.00	6.50	7.50	30.50
松本	7	2.29	4.00	15.29	21.71	31.29
大町	3	0.33	0.67	1.00	3.67	14.00
長野	6	3.33	7.33	8.17	16.50	21.67
北信	5	6.20	19.60	25.40	37.20	54.20
全県	88	5.00	7.53	14.73	23.03	32.89

参考：注意報の基準値：10人以上30人未満
警報の基準値　:30人以上

第 44 週では、10 歳未満が 47%、10 歳代が 31%と、子ども達を中心に感染が拡大しています。また、親世代である 30 歳代、40 歳代がそれぞれ７%で家庭内での感染も考えられます。

しばらくの間は流行の継続が懸念されるため、「かからない」「うつさない」ように十分注意し、感染予防を心がけ、発症予防と重症化予防に効果が認められているワクチン接種についても検討しましょう。

須高地域を含む長野保健所管内は、
注意報レベルとなっています
隣の北信保健所管内が、県内で一番多いので、更に注意していきましょう

<参考>

【過去５年間の流行状況】

シーズン	流行入り（1.0人）	注意報（10.0人）	警報（30.0人）	流行のピーク
2018-2019 (H30-31)	49週 (12/3～12/9)	52週 (12/24～12/30)	２週 (１/７～１/13)	４週 (64.72人) (１/21～１/27)
2019-2020 (R1-2)	46週 (11/11～11/17)	50週 (12/９～12/15)	－	52週 (29.17人) (12/23～12/29)
2022-2023 (R4-5)	52週 (12/26～１/１)	７週 (２/13～２/19)	－	８週 (11.07人) (２/20～２/26)
2023-2024 (R5-6)	36週 (９/４～９/10)	42週 (10/16～10/22)	44週 (10/30～11/５)	－

※（　）内の人数は、定点当たりの患者数

・2020-2021、2021-2022シーズンは流行入りしませんでした。

流行のピークは、
例年１月下旬～２月上旬です

須高地域ではインフルエンザ A 型による出席停止者が多くなっています

第 36 週（9/4～9/10）～第 44 週（10/30～11/5）の間、感染症情報収集システムに登録された須高地域の園・学校（高校は除く）におけるインフルエンザによる出席停止者は 497 名で、内 A 型が 280 名（園　39 名、学校　241 名）、型不明が 217 名（園　45 名、学校　172 名）でした。

かからないようにするために

○ 外出後などは、流水や石けんを使って十分な「手洗い」を行いましょう。アルコール製剤による手指消毒も効果があります。
○ 体の抵抗力を高めるために、十分な休養を取り、栄養にも気を配りましょう。
○ 室内は適度な湿度（理想的な湿度は 50～60%くらい）を保ちましょう。
○ こまめな換気を心がけましょう。
○ 人が集まる場所へ出かける場合には、適切なマスクの着用を心がけましょう。特にご高齢の方や基礎疾患のある方は、人混みや繁華街への外出をなるべく控えましょう。

うつさないようにするために

○ 咳やくしゃみがある場合には、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。
○ 発熱や咳、全身倦怠感などが見られる場合には、登校や出勤、外出を控えることを検討してください。

医療機関の受診について

○ 受診される場合は、かかりつけ医や身近な医療機関に事前に電話等で相談してください。

インフルエンザワクチンの予防接種の検討

○ インフルエンザワクチンは、発病する可能性を低減させる効果と重症化予防に一定の効果が認められていますので、接種について検討しましょう。（インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同日に接種することが可能です。）

最新の感染症情報を、須坂市ホームページに毎日掲載しています

須高地域における感染症の最新情報は、須坂市ホームページトップの「新着情報」 → 「須高地域感染症発生情報」に掲載していますので、ご覧ください。（小布施町、高山村、須高医師会の各ホームページ又は下記の二次元コードからもアクセスできます。）

須坂市大字須坂 1391 番地（須高医師会館内）
担当　地域医療福祉ネットワーク推進室
冨沢文子（係長）　中村美智子（担当者）
電話　026-248-9101　ﾌｧｸｼﾐﾘ　026-248-9101
電子ﾒｰﾙ　s-kenkodukuri@city.suzaka.nagano.jp